

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成25年度 (2013年度)		授業科目	システム設計 1	
科目基礎情報							
科目番号	0032			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	制御情報工学科（平成25年度以前入学生）			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	ずっと受けたかったソフトエンジニアリングの新人研修 宇治則孝監修（翔泳社）						
担当教員	田中 達治						
到達目標							
1.システム設計の手順を理解し、説明できる。 2.設計したシステムに対する仕様書、システム報告書を作成できる。 3.設計したシステム開発をチームで協力して開発できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	システム設計の手順を理解し、その手順に従ってシステム設計ができる。			システム設計の手順を理解し説明できる。		システム設計の手順を理解し説明できない。	
評価項目2	設計したシステムに対する仕様書、テスト仕様書、システム報告書を作成し内容を説明できる。			設計したシステムに対する仕様書、システム報告書を作成できる。		設計したシステムに対する仕様書およびシステム報告書を作成できない。	
評価項目3	設計したシステム開発をチームメンバーで協力し、チーム進捗を管理してシステムを完成できる。			設計したシステム開発をチームで協力して開発できる。		設計したシステム開発をチームで協力して開発できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	システム設計とは、企業の目的や目標を達成するために必要なシステムを作り上げる作業である。本授業では、システム開発の基本的な流れを理解し、実際にテーマに沿ったシステムをチーム毎に構築することでシステム設計技法を習得することを目的とする。						
授業の進め方・方法							
注意点	本授業では、教科書に沿ってシステム設計の手順を講義から学ぶ。3～5名で1グループを構成し、自学自習時間も利用して、使用者ニーズに沿ったシステムを設計・試作、構築する。構築したシステムをデモし、使用者や教員が評価する。また、評価は個人毎に行う。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	1.ソフトウェア開発手順		1-(1)ソフトウェア開発の概要を理解し、説明できる。		
		2週			1-(2)システム設計手順を理解し、説明できる。		
		3週					
		4週					
		5週	【中間試験】				
		6週	2.システム設計		2-(1)ヒアリングを実施して、要件定義書を作成できる。		
		7週			2-(2)グループメンバーと協力してシステム設計できる。		
		8週			2-(3)グループで設計したシステムの仕様書を作成できる。		
	4thQ	9週			2-(4)グループで設計したシステムをプレゼンテーションできる。		
		10週	3.システム開発		3-(1)グループメンバーと役割分担してシステム開発できる。		
		11週			3-(2)グループでテスト項目表、テスト報告書が作成できる。		
		12週			3-(3)グループで開発したシステムの簡単なマニュアルが作成できる。		
		13週			3-(4)グループで開発したシステムのデモプレゼンができる。		
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	15	0	0	25	20	100
基礎的能力	20	5	0	0	10	0	35
専門的能力	20	5	0	0	10	10	45
分野横断的能力	0	5	0	0	5	10	20